

たのしいエネルギー教室 ～環境エネルギーについてみんなで考えてみよう～

環境・エネルギーに関する実験や、
資源・環境についての演示実験と
体験実験をします。

対象(学年)：中学校1年生～3年生
人数：1クラス～
実施場所：理科室
所要時間：50分
※上記以外でも対応は可能

ねらい 次世代を担う子ども達に、普段の授業ではなかなか実施出来ない体験型授業を通して
環境・エネルギーに関する興味・関心及び知識を深めることをねらいとしています。

準備物 スクリーン・理科室にある実験器具

費用 無料

資料 なし

内容 (一例)

時 間	内 容	備考(解説)
20分	「石油ってなに？」 化石燃料がどのようにしてできたのかを学習します。	石油サンプル、石炭の現物を回覧。 各班で石炭を実際に燃焼。
15分	「生活に欠かせないエネルギー：電気」 火力発電模型を使って、発電の仕組みを解説	解説実験とあわせ、ハンドジェネレーターを使った発電体験。
15分	「地球温暖化の実験」 温暖化模型を使った、解説実験	地球を模した実験装置により、CO ₂ の増加が温暖化の原因の一つであることを解説。

※いくつかの実験を組み合わせて、授業ごとにプログラムを作成します。

講師 有賀 正裕 氏(大阪教育大学名誉教授)他、実験インストラクター

活動実績 平成27年度 10校で実施

参加者総数 18,791人(平成28年1月末現在)

連絡先 (一財)大阪科学技術センター 普及事業部 担当：橋本、中村

TEL：06-6443-5318 FAX：06-6443-5310

